

高校生インタビュー・スタート♪



CONTENTS

3月定例会の審議結果	2
一般質問	4
高校生インタビュー	16
政務活動費収支報告	17
行政視察受け入れ状況	18

6月定例会予定

6月8日	本会議（開会日）
6月18日	一般質問
6月19日	一般質問
6月20日	一般質問
調整中	本会議（最終日）

3月 定例会の審議結果



- 予算案 15件
- 条例案 14件
- その他議案 8件
- 報告 6件
- 陳情 2件

平成30年3月定例会は、3月2日(金)～3月27日(火)までの26日間の会期で開催されました。議案等を審議し、議決しましたので、その一部を紹介します。他の議案等の審議結果については、豊見城市議会ホームページよりご覧ください。

豊見城市議会



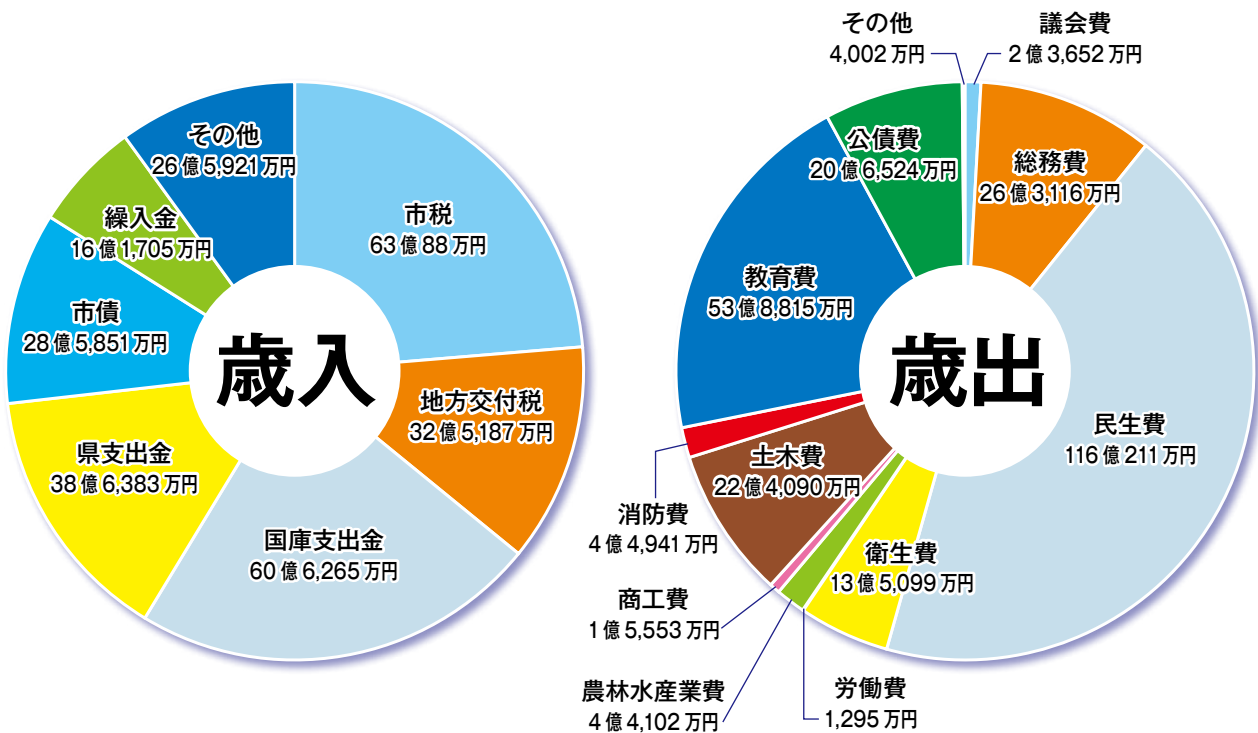
検索

議案第1号

平成30年度豊見城市 一般会計予算

原案可決

歳入・歳出 266億1,400万円



議案第2～7号

平成30年度豊見城市特別会計予算

原案可決

会計項目	平成30年度	平成29年度	対前年度増減率
国民健康保険特別会計	68億153万円	85億9,666万円	△20.9%
後期高齢者医療特別会計	4億4,012万円	3億9,148万円	12.4%
農業集落排水事業特別会計	2,661万円	4,631万円	△42.5%
下水道事業特別会計	12億1,230万円	10億6,535万円	13.8%
育英会特別会計	1,234万円	1,210万円	1.9%
公営墓地事業特別会計	3,453万円		皆増

議案第 6 号

平成 30 年度豊見城市公営墓地事業特別会計予算

原案可決

公営墓地事業を行うにあたり、特定の歳入をもって特定の歳出に充てて経理する必要があるため、特別会計の設置を行い、予算総額を歳入歳出それぞれ 34,526 千円とする公営墓地事業特別会計予算案が可決されました。

議案第 18 号

豊見城市IT産業振興センターの設置及び管理に関する条例の廃止について

原案可決

豊見城市IT産業振興センターの施設が老朽化していることや設置目的が一定の成果を収めたこと。また、跡地利用として豊見城市地方創生総合戦略に基づく「とみぐすく「まちの顔」拠点づくり計画」を踏まえた有効な活用を図るため、条例廃止を可決しました。

議案第 20 号

豊見城市安全安心のまちづくりのための防犯カメラの設置に関する条例の制定について

原案可決

豊見城市が防犯カメラを設置するにあたり、設置及び管理の基準を定める必要があるため、条例制定を可決しました。

議案第 23 号

豊見城市与根西部地区地区計画区域内における建築物の制限に関する条例の制定について

原案可決

豊見城市与根西部地区地区計画の決定に伴い、与根西部地区地区計画区域内における建築物の制限等について定める必要があるため、条例制定を可決しました。

諮問第 1 号

人権擁護委員候補者の推薦について

適任

津森義弘氏を人権擁護委員候補者として推薦することを適任としました。

同意案第 1 号

固定資産評価審査委員会委員の選任について

同意

鳥袋義弘氏を固定資産評価審査委員会委員に選任することについて同意しました。

同意案第 2 号

教育委員会委員の任命について

同意

惣慶貴子氏を教育委員会委員に任命することについて同意しました。

陳情第 3 号

平成 30 年度幼稚園就園奨励費補助金に関する陳情

採択

文部科学省が示す「幼稚園就園奨励費補助金交付要綱」のとおり、平成 30 年度から完全実施することへの陳情について採択されました。

陳情第 4 号

放課後児童健全育成事業の充実を求める陳情書

採択

放課後児童健全育成事業における「家賃補助」と「地代借料補助制度」の実施及び「一人親世帯」の保育料の減額補助制度実施への陳情書について採択されました。



一般質問 市政を問う

3月定例会では、21人の議員が一般質問を行い、3日間にわたり活発な議論を展開しました。質問と答弁は要約、抜粋されておりますので、質問事項の全文記録（議事録）については、豊見城市議会ホームページの会議録検索システムより、ご覧ください。

また、本会議は誰でも傍聴することができます。会議当日、傍聴者名簿に住所・氏名等を記入するだけの簡単な手続きです。市議会の活動を知るよい機会となりますので、ぜひお越しください。

豊見城市議会

×

検索

QRコードはこちら⇒



ページ	質問議員	質問事項 ※議会だよりには一部のみの掲載になります。
5	与那覇 清雄	○長嶺城址総合公園について ○瀬長島観光拠点整備事業について 他1件
	新垣 亜矢子	○学力向上について ○保育について
6	山 川 仁	○母子寡婦福祉会の支援について ○瀬長島の観光拠点漁港の整備について 他2件
	儀間 盛昭	○教育行政について ○公園管理について
7	當 銘 清 弘	○市政運営方針について ○行財政改革について 他2件
	楚 南 留 美	○生活道路における安全対策について ○死亡時の行政手続きについて
8	大 城 敬 理	○国民健康保険税徴収について
	大 田 正 樹	○市の財政について ○過去の質問から各種進捗状況について ○民泊事業等について 他1件
9	徳 元 次 人	○陸上競技場改修事業について ○学童保育について ○フッ素洗口について 他2件
	仲 田 政 美	○教育行政について ○子どもの貧困対策について 他5件
10	大 田 善 裕	○保育行政について ○協働と交流によるまちづくりについて 他2件
	佐 事 安 夫	○長嶺城址総合公園について ○公園整備について ○教育環境の整備について
11	比 嘉 彰	○教育行政について ○農業行政について 他2件
	新垣 繁 人	○宜保晴毅市長が示した平成30年度施政方針について ○豊崎護岸の維持管理について
12	外 間 剛	○共助でつくる健康文化と福祉のまちづくりについて ○協働とまちづくりについて 他2件
	赤 嶺 勝 正	○協働と交流によるまちづくり ○県外交流の推進について ○道路行政について
13	瀬 長 宏	○損害賠償裁判について ○待機児童問題について 他2件
	比 嘉 仁 一	○議案第27号新庁舎建設工事（庁舎棟）工事請負契約の変更契約について 他2件
14	赤 嶺 吉 信	○水産業の振興について ○農業排水路整備について
	宜 保 安 孝	○中央公民館について ○学校外教育バウチャーについて ○市道整備について 他3件
15	赤 嶺 一 富	○道路行政について ○介護保険制度について

※一般質問とは、議員が市の行財政全般にわたり、事務の執行状況や将来に対する方針を聞き、疑問点について市長の見解を求めるもの。本市議会の質問時間は、答弁時間を含み1人42分以内です。

長嶺城址総合公園、瀬長島観光拠点整備事業について



会派所属なし
与那覇 清雄

質問 長嶺城址総合公園について。

公園緑地課長 平成30年度から国庫補助金、社会資本整備総合交付金を活用して事業を開始し、全体事業期間を10年間とし、平成39年度の都市公園事業完了を目指しています。今後の具体的な工程内容は、平成30年度、31年度は、測量調査と実施設計などを行う予定で、平成31年度以降から不動産鑑定評価、用地物件補償などを行う予定です。整備方針について。長嶺城址総合公園は、都市基幹公園としての市民全般的の休息、鑑賞、散歩、遊戯、運動と、総合的な利用に供する事として、事業面積約13.6ヘクタールの都市公園整備を行う予定です。主に歴史眺望ゾーン、自然学習ゾーン、多目的広場ゾーン、冒険遊び場ゾーン、パークゴルフゾーンの五つのゾーンに分けています。本公園の中心のゾーンである歴史眺望ゾーンは、眺望に優れた高台を生かしつつ、長嶺グスクの歴史を学び、展望広場、眺望を生かした展望台を計画しています。

質問 瀬長島拠点整備事業について。

公園緑地課長 瀬長島観光拠点整備事業は、沖縄振興特別推進交付金を活用して、平成24年度から平成28年度の事業期間で総事業費約12億2千万円をかけて、本市の観光拠点として必要な観光施設などの現地調査、実施設計、施設整備等を実施しました。主な内容としてサンセット広場、テラスゾーン、自然海浜、展望広場、子宝岩再現、無電柱化、避難路、遊歩道、屋外トイレ2カ所、駐車場整備、防犯灯、中道道路の施設整備を行いました。平成29年度は事業の目的達成度調査業務を発注し、今年度11月に流入交通量調査を行い、年間の来島者を推計した結果が約288万人と目標値の160万人の1.8倍を達成。



瀬長島全体の維持管理は一部署にまとめて管理者を

公民連携で全ての児童生徒の基礎学力向上を



豊政会
新垣 亜矢子

質問 学力向上推進政策の効果について伺う。

学校教育課参事 効果としては、全国学力・学習状況調査の結果、平成29年度の本市の平均は、小学校全てにおいて県平均、全国平均を上回っています。中学校も同様に全て県平均を上回り、全国平均はわずかに及ばないが、国の示す5ポイント以内におさまっています。過去3年間を振り返っても、同様な状況です。

質問 生活保護世帯児童生徒への支援がここ数年拡充されている。国100%補助の子ども貧困対策事業費を活用している部分について、平成33年度までと予算も限りがある。無理のない形で継続していくためには、事業形態を見直さなければならぬが、学習支援の方向性と成果について伺う。

福祉部長 本市では、子どもの居場所を5カ所設置し、そのうちの1カ所は、主に中学生を対象に高校進学を目標とした学力向上を中心に行う居場所。利用登録者数は、平成27年度31人、平成28年度39人、平成29年度1月末現在48人。学習支援に対するニーズが年々高まっている。高校進学

者は、平成28年度受験者15人全員が高校へ進学し、一定の成果を上げている。引き続き生活困窮者等を対象とした学習支援の充実に取り組みしていきたい。

質問 市の小中学生、およそ8千名。その3割が貧困だとすると、単純に考えても2千300名が貧困の対象になる計算。実際の数字や支援の数には開きがある。そもそも学力は親の所得だけでは判断できない部分がある。今後、所得ではなく全ての児童・生徒を支える学力向上推進の一環として、基礎学力を維持できるまでサポートしていくべきではないか。方法として、教職員に業務の過重になるような放課後の指導負担を求めるのではなく、公立学校の中に塾の講師を招き、放課後塾や土曜日塾を設置、外部の塾に通わせる支援ではなく、学校内でやっていく方向性を持ってほしい。県外では既に塾との連帯で成果を出しているところもある。公立学校と民間塾の連携について伺う。

学校教育課参事 本市の財政と教育環境を踏まえると厳しい状況ではあるが、調査研究を進めていきたい。

母子父子寡婦家庭が子供を育てる環境を一步步前進させていく



会派所属なし
山川 仁

質問 新庁舎へ自動販売機を設置し、その売上の一部を母子父子の市民へ活用したいと母子寡婦福祉会は切願しています。当局の見解を伺う。

子育て支援課長 担当課と協議を進めたい。支援については、会員に留まらず、同福祉会への加入増に期待する。

財政課長 要綱により設置の可否等を判断する事になりますが、他市町村の設置状況等も勘案しながら検討したい。

当局の進め方は強引で、賛同する市民はいません

質問 国民や市民の税金を使い施設を造った与根漁港整備の際に、当時の瀬長支部に意見を聞いて進めたのか伺う。

経済建設部長 説明があったものと考えています。

質問 いつ頃、どのような意見交換があったのか伺う。

経済建設部長 いつ頃については確認できていません。

質問 区民に寄り添い調査研究し、瀬長区民の計画を検討して頂きたいと強く要望する。

瀬長島は、年間約288万人が来島する隣の楽園

質問 瀬長島あじな橋付近の浜辺に違法停泊の船が何隻

か確認され、早急に処理すべきだが当局の見解を伺う。

道路課長 県南部土木事務所と連携図り、現地における詳細な実態の把握に努め、海岸環境の保全及び公衆の適正な利用が図れるよう是正に向け取り組んでいきます。

市内の交通量は増加中、渋滞解消にLRT導入を

質問 本市への鉄軌道ルート見直しも含めたフェイダー（支線）軸について伺う。

都市計画課参事 南部地域も骨格軸として含めて検討を行うよう要請を行っていき、万が一、鉄軌道のフェイダーとしての位置付けとなった場合でも定時性の確保ができる軌道系公共交通の整備について求めていきたい。



他市町に習い、自動販売機設置で子どもの将来を手助け

教師のゆとりで子どもを見守る



日本共産党
儀間 盛昭

質問 小中学校現場における超過勤務の把握が急がれる。学校現場での超過勤務の実態を伺う。

学校教育部長 月平均10時間から40時間の時間外が多い。

質問 過労死ラインと言われる月80時間の残業に該当する職員はいないということですか。

学校教育部長 81時間から90時間が2名、91時間から100時間が3名です。

質問 そういう方々の時間外勤務の要因は捉えていますか。

学校教育部長 中学校は部活動と教材研究、小学校は、教材研究が主と考えています。

質問 教師の負担軽減策を伺う。

学校教育部長 平成29年度から毎週水曜日をノー部活、ノー残業デーと設定。校長先生、教頭先生が、水曜日は早く帰るよう指導。特別支援教育支援員や学力向上支援員、学習支援員、登校支援員、情報教育補助員等の配置も、負担軽減に大きく寄与している。

質問 持ち帰り残業の実態把握されているのか伺う。

学校教育部長 持ち帰りの実態までは把握できていません。今後、把握したい。

質問 学習指導要領改訂後、授業コマ数が増え負担になっている。豊見城市で、教員一人が持つ授業コマ数の状況を伺う。

学校教育部長 ここまで発展するとは思いませんでしたので、今コマ数についてはお答えできません。

質問 中城村教育委員会の少人数学級報道について、内容掌握されているか伺う。

学校教育部長 新聞報道の、次年度から行われるという程度の把握です。

定数増で子どもにもゆとりを

質問 現場でゆとりある体制で子どもたちの学力向上にもつながるよう、教職員の定数が増やせる少人数学級実現も含めて、教育委員会として県なり、政府なり、どういふ声を上げているか伺う。

学校教育部長 県に対し、少人数学級編成の小中学校全校学年実施、施設整備について、予算措置について要請を行っている。

櫓舵定みてど船も走らしゆる寸法 はじらすな肝の手綱市政運営は



豊政会
当銘 清弘

質問 二期目の締めくくりの平成30年度の市政運営を、今年度予算審議する中でかなり財政状況が将来、非常に厳しい状況が予測されるが、組織的、人的対応等も含めましてどのように考えているか伺う。

市長 二期目の締めくくりの最終年度の市政運営は、産み育てやすい環境づくりのため子ども医療費助成の対象年齢拡大と現物給付を実施、待機児童解消のため保育士等の確保策として保育士宿舍借り上げ支援事業、処遇改善による所得増等を図る。地域の中で子育てしやすい環境づくりのため、子育て支援センターを3ヶ所に拡充。市内3中学校の全教室にクーラーを設置。新年度から沖縄県が国保財政の責任主体となり、納税者の急激な負担とならないよう、国保税を据え置く。また、新たに保険者努力支援制度が開始され、特定検診受診率や糖尿病等の重症化予防など、医療費適正化に資する取り組みに応じて交付金が上乘せされ市民の健康意識の向上を図り単年度黒字化に取り組む。

尚、2年後には臨時、非常勤職員等の任期付き採用制度がスタートし、国保の累積赤字等もあり、今後の財政運営は大変厳しくなりますので、新年度から2部を統合し、市民課窓口等の民間委託の推進や旧庁舎跡地を含め市有地の売却を進めるなど、大幅な行財政改革を断行いたします。

大見出し解説
目的もなく海原に船を繰り出す人はなく、目標なしに船を走らせる人もいない。つまり、人間は何を成すにも行き着くところを見極め、正しい判断によって行動を起こさなければならない。市政運営も明確な計画を設計する事が大事である。

総務部長 自立し、活力ある行政システムの強化と共生による信頼関係の構築を目標に55の方策を実施し、96.2%完了財源確保、行政コストの抑制における効果額は約30億8千万円となっています。

その他質問
・平成30年度一般会計当初予算について
・中心市街地について

ゾーン30の指定で 安心・安全な生活道路を!!



会派所属なし
楚南 留美

質問 市道4号線（名嘉地交差点より我那覇公民館向け）から市道238号線（ダイレック入豊見城店向け）にかけては一部を除き歩道もなく、道路幅員が狭いにもかかわらず、特に朝夕は抜け道として利用する車両の通行が確実に増えています。本市では「てくてく登校」を推進し、通学路にもなっていることから、「ゾーン30」の指定ができないか見解を伺う。

協働のまち推進課長 ゾーン30の設置については、整備を行う区域、ゾーンにおいて目的が速度抑制や通り抜けを抑制するために、一道路だけではなく箇所であること。ゾーン30の標識や道路標示をするだけでなく、ハンブ等の工作物や設置物等の組み合わせや速度を落とさざるを得ないような構造にしなければ大きな効果が期待できず、そのような工作物や設置物等を設置する際に地域住民の通行にも影響が出ることになるため、地域住民の合意形成も必要。当該箇所への整備については、今後地域要望があれば地域と調整を行い、関係機関と連携を図り検討をしていきたい。

質問 死亡届出に関する手続きをまとめて扱う「おくやみコーナー」2千16年に大分県別府市にて開設され、大好評だそうです。このサービスにより、これまで2日ばかりで回る方もいらっしたようですが、受付にかかる時間は30分ほど。一般的に死亡手続きは複数の部署にまたがり、つくるべき書類も少なくありません。大切な遺族をなくした市民に寄り添い、少しでも心理的負担を軽減させる意味で、本市でもワンストップ窓口「おくやみコーナー」を設置する考えがないか、伺う。

市民健康部長 別府市の状況は、各課職員が「おくやみコーナー」に出向く方法と、もう一つ、本人に各課を回っていただく方法。これは豊見城と全く一緒です。「おくやみコーナー」はワンストップということで、嘱託約3人雇用している。費用対効果からすると少し課題がある。

死亡時の行政手続きについて

国保税督促状の誤発送、再発防止の徹底を！



会派所属なし
大城 敬理

国民健康保険税徴収について

質問 平成29年度6期分の国民健康保険税徴収に当たり、

一金融機関で口座振替を利用している方々に督促状が送付された経緯について伺う。

国保年金課長 平成29年度国民健康保険税第6期分について

では、納期限を過ぎた納税者に対して督促状を送送すべきところを、事務処理の誤りにより、一部納付済み納税者の方に督促状を送送してしました。納税者からの問い合わせにより、事実確認をしたところ判明しました。誤発送の原因については、地方税法に基づき納期限後20日以内に発送するため、発送日より逆算しまして10日前に未納者のデータ抽出及び督促状の印刷業務を行い、督促発送日までに納付が確認された納税者については手作業にて抜き取り作業を行う等、可能な限り納付し

ていただいた方へは督促状を送送しないように努めていますが、今回はこの過程において抜き取り作業の誤りがあり、誤発送が生じてしまいました。**質問** ゆうちよ銀行を利用している方々に送ったという認識でよろしいですか。

国保年金課長 ゆうちよ銀行

全ての方、対象が136件です。

質問 ミス発覚後の対応について伺う。

国保年金課長 誤発送が判明

した1月15日から2日間で、ご迷惑をおかけした納税者の皆様全員に電話や訪問によって経緯の説明と謝罪を行うとともに、再発防止に努めていく旨をお伝えしました。また、既に督促状で納付された方もおりましたので、すぐに還付手続きを行いました。

質問 督促状で納付し、二重

払いになった方々は何名いたか伺う。

国保年金課長 4名です。

質問 再発防止策について伺う。

国保年金課長 督促状送付対象者抽出作業時のデータ処理において口座振替の確認と、督促状納品日より発送日までの間に納付が確認された納税者のチェック体制のさらなる強化と徹底、また納付情報の早期更新に努めるよう確認しています。



声論会
大田 正樹

P D C A で効果的な行政運営を

市の予算編成が厳しくなってきた今後どうすべきか

質問 圧縮財政だけでは、ここ数年間の問題を乗り切れないがどんな基準で重点施策のP D C Aを行うか。

財政課長 ①市民が必要として

いるか②行政が行うものか③国、県、市、民間のいづれが担うものか④民間に任せられないか⑤どの程度の効率性を上げられるか⑥厳しい財政状況の中実施すべきか、以上6項目でより効果的なP D C Aサイクル確立に取り組んでいきます。

質問 投資的経費に財源不足が懸念されます、今後、民間活力(P F I・P P P)を用い公共事業の形態を変えるべきでは。

財政課長 小学校、中学校の改築や2校の小学校新設、市民体育館、消防庁舎、新庁舎と短期間に大型施設整備等が財政負担を大きくした要因となった。現在の厳しい財政状況においては、民間活力の導入による負担軽減について検討する必要があります。

字豊見城集落内を通る道路渋滞、危険性除去に向けて

質問 市道2号線の新道と旧道の接続について。

道路課長 H30年度整備を

目指し、測量業務を進めています。早期接続の声にこたえるよう努力していきます。

6月に民泊新法が始まります
本市は早急に対策を

質問 市内の民泊事業者等を把握しているか。

商工観光課長 H30年2月現在、民泊紹介サイトで登録されている物件は約30件あり、これらが適法か違法であるか、把握が困難な状況です。

質問 民泊に泊まっている人がうるさいとの騒音苦情があり、ゴミ、違法駐車、防犯と課題がありますが、市は何か対策(違法合法の実態調査、事業主把握、住民苦情処理等)を考えているか。

商工観光課長 住宅宿泊事業法の施行に向け、指導監督する南部保健所へ指導監督を強く要望し続けるとともに、関係各課及び近隣市町村等との連携を図りながら対策等の取り組みを検討します。

世界のメダリストも活用するレベルの 全天候型へリニューアル!!



豊政会
徳元 次人

陸上競技場改修について

質問 新年度における事業費を伺う。

生涯学習部長 現在の土のグラウンドを全天候型へ改修。総額5億4千万円。工期は約7ヶ月。年度内完成を目指す。

質問 スタンド含めたクラブハウス等、その整備計画はどうなっているか伺う。

生涯学習部長 次期計画についても議論、検討を重ねているところ。

質問 クラブハウス整備もなされていない状況で、目的のキャンプ誘致の見込みは。

生涯学習部長 合宿利用回数が現状ゼロのところを5回は実施されるという見込み。

質問 その対策を伺う。

生涯学習部長 現状の施設を活用しながら、併設あるいは改築、他の施設の利用だとかキャンプ誘致にはできるところから早速取り組みたい。

ついにとよみ小学校内に児童施設を設置!!

質問 とよみ小学校内に児童保育施設的设计費がついているが、それまでの経緯は。

子育て支援課長 これまで校内へ設置した児童クラブが安

全面で好評であることから再度市教育委員会との協議を重ね、設置場所を確認できたことから予算化の運びとなった。

いよいよ市立小学校でもフットボールがスタート!!

質問 学校現場でのフットボールは全国的に見ても実施の傾向にある。本市も実施の流れに向かっていていると思うが。

学校教育課長 平成30年度より一部の小学校において試験的に実施したいと考えている。

スポーツ施設の支払方法をよりカンタンにすべき!!

質問 電子決済もあると思う。検討できないか。

生涯学習部長 電子決済などか今後は展開を検討していかないといけないと考えている。



念願の全天候型へ!!

子どもの貧困対策が大きく前進!! 学びの環境を平等に!!



公明党
仲田 政美

質問 「給付型奨学金」について

これまで何度か一般質問をさせていただきましたが、このたび創設されます。そこで(ア)給付条件等の内容、(イ)給付型奨学金利用後、他の貸与型も併用可能か、(ウ)利用周知は、どのように行っているか伺う。

学校教育課長

(ア)平成30年4月に進学する方を対象として実施。家計支持者が生活保護を受けている者とし、その要件に該当する方は利用が可能。給付額は、入学金などで費用のかかる一年目は年額60万円以内、2年目以降、年額30万円以内となっています。(イ)豊見城市育英会貸与奨学金、他の育英機関からの貸与に係る奨学金の併用は可能となっています。(ウ)周知につきましては、市広報誌、ホームページを活用。給付型は、生活保護世帯を対象としており、社会福祉課とも連携を図り、学校教育課から情報の提供等を行うなど制度の周知に取り組んでいきたい。

学校教育課長

(ア)平成29年度に就学援助の認定を受けている小学6年生を対象としています。対象となる児童106名の保護者へ入学準備金の3月支給は、事前に通知を行い、申請のありましたそのうち89名に対し支給予定。今回申請のなかった方や、平成30年度就学援助にて、新たに認定された新中学一年生の保護者へはこれまで同様、8月に入学準備金の支給予定しています。(イ)今回の支給に係る入学準備金から小・中学校とともに2万円増額改定。小学校3万9千9百円、中学校4万2千9百円の支給となっています。

質問

小学校入学準備金について(ア)平成30年4月入学時の申請は何名と想定しているか、(イ)就学前に支給できる目標年度について伺う。

学校教育課長

(ア)おおむね120名程度を見込んでいます。(イ)平成31年度の入学の児童を対象として、平成30年度の実施に向けて取り組んでいきたい。

その他の質問

・豊崎地域に中学校開校までの間、伊良波中学校へスクールバスを

質問 就学援助に関する新中入学準備について、(ア)申請者は何名と想定しているか、(イ)要保護、準要保護の補助金の単価増額の進捗状況を伺う。

認可外の園児にも、バラエティーに富んだ給食を



会派所属なし
大田 善裕

保育行政について

質問 県は一括交付金を活用し、次年度より認可外保育施設においても、給食費の公的補助の増額に向け調整することでしたが、その後の状況について伺う。

保育幼稚園課長 2月に県において認可外保育施設市町村担当者会議があり、平成30年度新すこやか事業、給食費の見直しについて説明がありました。内容は、県が実施した調査では、認可保育園と認可外保育施設において1人1日当たりの給食費に差が生じており、0歳児は1食当たり25円の増額、1歳児から5歳児は1食当たり49円の増額で実施を予定しているとの事です。本市の平成30年度認可外保育施設給食委託業務の予算は、見直し前の単価の予算で計上していますので、今後は補正予算で対応します。

質問 一つ要望があります。

市でもヨーグルトを認可外保育施設に対し、週に3回支給していると思いますが、保護者の声として、ヨーグルトだけでは子どもたちに飽きが来てしまうとのことです。例えば週3回の支援の中で、月曜

日はヨーグルト、水曜日はプリン、金曜日はチーズなどいうような、もつときめの細かい対応ができないか。

保育幼稚園課長 現在ヨーグルトを支給している委託先の業者と今後調整を行いながら、柔軟に対応ができないか、確認調整をしていきたいと考えています。

その他の質問

- ・ 協働と交流によるまちづくりについて
- ・ 男女共同参画社会の推進について
- ・ 道路整備について



ヨーグルトだけじゃなく、チーズやアイスも。

長嶺城址総合公園の事業は住民の意見収集を行え！



日本共産党
佐事 安夫

地域の意見を十分に聞け

質問 これまで地域や地権者への説明会が行われた。どの地域で何回か。市民の意見は。

説明会5回267名の参加

公園緑地課長 平成29年5月に長堂、嘉数自治会、6月に中央公民館で第1回地権者説明会、9月に第2回、10月に地域住民説明会を市役所6階合計5回の地域、地権者説明会、267名の参加がありました。

説明会では現状と計画、ゾーン分けの方針、今後の行程について行いました。意見として63名よりアンケート回答があり、賛成が51、反対7となっています。内容は、地域活性化のため実現してほしい。事業10年は長い、長嶺城址を復元し、観光地及び子ども達の学習施設として役立てて、交通のアクセスを整備して、反対意見として、用地の買取りは反対、代替地や借地契約なら検討する。

地域・団体への説明会を

質問 近隣の金良・饒波・真玉橋・根差部に説明会をする考えは。各種団体・子ども会PTA・学校・学童クラブ・

幼稚園・保育園への説明・意見を聞く考えは。

予定なし、要望があれば

公園緑地課長 今後、説明会の依頼、要望があれば、地元自治会、周辺小中学校への説明会を開催してよい。

使用禁止の公園遊具

質問 豊見城ニュータウン第2号公園のコンクリート製のすべりスロープが長期間使用禁止になっている。

公園緑地課長 平成25年の施設点検で使用不可、平成26年から使用禁止です。スロープの下層面が劣化、割れやはがれが発生、滑走ができない。維持補修の費用がかかり単独では対応できない。市道の擁壁がわりで取り壊せない。



使用禁止になっているコンクリート製すべりスロープ

教員の長時間労働を解消し、子ども達と向き合う時間を確保しよう



豊政会
比嘉 彰

教育行政について

質問 本市の教員の勤務実態は全国の都道府県や県内他市町村と比べてどうか伺う。

学校教育部長 全国的には1ヵ月当りの超過勤務時間について、小学校は60時間から80時間未満、中学校は80時間から100時間未満が最も高かった。沖縄県は、小学校は20時間から40時間未満、中学校は40時間から60時間未満が最も高かった。本市は小学校が約27時間、中学校は22時間23分という結果になっている。

質問 本市は全国や本県に比べて正規教職員の定数との割合はどうか伺う。

学校教育部長 本市の臨時的任用の教員は27.8%となっている。本県の小中学校の臨時的任用の割合は15%で、全国は7.1%である。

質問 本市の教員が部活動に割れる時間は、他市町村と比べてどうか伺う。

学校教育部長 本県の1週間の部活時間は163時間、本市は平日2時間程度、土日は県の平均部活動時間と同様となることが想定される。

質問 教員の長時間労働と「はじめ」との因果関係はあるか伺う。

るか伺う。

学校教育課参事

長時間労働といじめとの因果関係については、直接関連づけることはできないが、いじめの未然防止や早期解決のためには、教員が時間的、精神的に落ち着いた環境のもとで、児童生徒と向き合うことが重要と考える。

学校教育課参事

教員の長時間労働と児童生徒に対する暴言との因果関係については直接的に関連づけることはできないが、児童生徒とじっくり向き合う時間を確保し、教育委員会としては、学校現場と連携を図り、教員の多忙化の軽減に努める。

農業行政について

質問 本市の耕作放棄地の実態について伺う。

農業委員会事務局長 本市の平成28年度の耕作放棄地面積は37.8ヘクタールで平成27年度と比較して2.3ヘクタールの増加で、増加率は6.5%となっている。増加の要因は、農地所有者の強い資産所有意識と農地の売買や貸し借りに消極的であること等があげられる。



声論会
新垣 繁人

子ども達を“希望”ある未来へ∞繋ぐ!!

児童生徒の登校復帰支援について

質問 不登校児童生徒が通う「市適応指導教室」について子ども達一人ひとりの状況にあった環境整備は整っているか伺う。

学校教育課参事 不登校生徒が通う市適応指導教室「とよむ教室」は、子ども達一人ひとりの状況に寄り添った学習指導や生活指導が重要となる為、市内の学校と同じような学習環境を整えるために電子黒板、パソコン及び小中学校のデジタル教科書の導入を行っている。また、給食の配送も開始してあります。運動公園内にあるプール施設を活用した体育の授業や公園内に花壇をつくり、草花を育てるなど情操教育にも取り組んでいます。今後とも、学校との緊密な連携による児童生徒の学習意欲の向上と登校復帰を支援します。

未来へ繋ぐ子育て支援

質問 就学前を対象とした子ども医療費の窓口無料化について、県が示す10月を待たずに、国にあわせて前倒しすべきと考えるが、市長の最終判断を伺う。

子育て支援課長

県は10月導入として作業を進めている。前倒しで導入するにはシステム改修が必要となります。これは本市だけでなく、医療機関も同様です。前倒しでの導入ができない理由としては、県作業のシステム改修、仕様書作成等の遅れにあると考えます。

子育て支援課長

システム改修は医療機関も必要です。
質問 県は医療機関の説明は終わったと捉えており、必要であれば、市町村から声があれば説明会してもよいとのこと、ブロックごとに説明会をしてはどうかと私に提案していたが、空中分解で10月も遅れるのではないかと伺う。

国保納付金について

質問 県が示した納付金は保険引き上げに繋がるのでは。
国保年金課長 税率統一の場合引き上げになると考える。

青少年健全育成 事情にそったあたたかな支援を…



声論会
外間 剛

共助でつくる健康文化と福祉
のまちづくりプロジェクト

質問 平成30年度の施政方針の中でスポーツ関連団体と指導者育成支援については、体育協会体制強化、種目別協会設立、スポーツ少年団活動支援、スポーツ文化の発展、青少年健全育成とあるが次の点を伺う。①指導者育成支援と今後の取組み。②種目別協会設立の取組み、方向性。③スポーツ少年団の活動支援について。④体育施設等の利用において市民優先の日があるか。

生涯学習部長 ①体育協会ではこれまでバレーボール、バスケットボールの指導者育成講習会を行っており、県の雇用再生特別事業補助金を活用し、アイススケート、グラウンドゴルフ、軟式野球の講習会や教室等、最近では日大陸上部を講師に講習会を実施している。今後は公認スポーツ指導者育成講習会も県体協と連携し取組む。②市体協所属の組織ではバレーボール、サッカー、テニス、ボウリング、空手が協会や連盟を設立しており、組織力充実や競技力向上につながることから推奨と支援、次年度は設立準備や運営に向けた助成金を予算計上している。③市体協にスポー

ツ少年団事務局を設け担当職員を配置し運営支援及び各施設の優先使用、使用料減免の活動支援を行っている。④月に一度大会等の事業がない日曜日を市民優先の日と設定しており、その調整は市事業をはじめ各団体事業を年度当初に抑え、空いた日曜日を市民の日と設定している。

質問 スポーツ少年団の大会開催は土曜日を中心とした運営になっており、保護者の協力も厳しい状況。大会のある月の日曜日を連続使用ができる協力はできないか伺う。

生涯学習部長 大会運営は保護者の協力があつて運営できると聞いており、連続した日曜日との条件を踏まえ、希望に添えるよう調整していく。

質問 スポーツ少年団に加盟する団体は、本市の指導のもと第三日曜日を家庭の日として活動を控えているが市民の日と統一できないか伺う。

生涯学習部長 第三日曜日以外の日を市民の日とした日が一昨年9件、平成29年度5件と配慮の結果、減つてはいるが第三日曜日に市民の日が設定できるよう協議していく。

協働と交流によるまちづくり、 コミュニティの振興について



豊政会
赤嶺 勝正

「コミュニティの支援強化を

質問 自治会集会所の補修について伺う。

協働のまち推進課長 各自治会から要望を聞き、自治会活動の推進に関する補助金の特別補助金で補修の支援をしていきます。

質問 翁長自治会が管理している共同利用施設が、大変危険な状況であるとのことですが、どのように対応するのか伺う。

協働のまち推進課長 翁長の集会所の件は、自治会より平成30年度要望されています。特別補助金で予算を確保しているため、今回実施できます。

質問 持続可能な運営ができるための支援について伺う。

協働のまち推進課長 自治会加入率の向上や自治会活動を活性化するため補助金の活用より魅力ある自治会活動を目指して、自治会長会との協働による研修や先進地視察を支援します。

質問 沖縄ジョン万会より要請があつた全国ジョン万弁論大会への派遣に向けた取り組みについて伺う。

学校教育課長 ジョン万次郎



翁長橋、早めの開通を!!

英語弁論大会への中学生派遣については、平成29年度より検討を進め、本市英語ストーリーコンテスト入賞者の中から派遣することを想定して、取り組みを進めてきました。しかし、生徒派遣費用の確保方策について課題があることから、引き続き財源確保に努め、派遣の実現に向けて取り組んでいきたいと考えている。

質問 市道257号線の事業内容と、市道22号線整備見直しについて伺う。

道路課長 市道257号線は、用地購入1筆、物件補償1件の計画です。市道22号線は、今後の見通しが立っていない厳しい状況となっています。

損害賠償裁判は審理をつくせば勝てるのになぜ和解ありきなのか？



日本共産党
瀬長 宏

県職員の証人尋問やらしないで和解する事は間違いない

質問 県職員の証人尋問を申し出た目的を伺う。

税務課長 宅地課税証明のみでは開発申請が行えないことを立証することを目的に証人尋問の申し出を行っています。

質問 宅地課税証明書を発行したのみで建築が可能かどうか、証人尋問で県に証言してもらおうということをやめるべきではなかったのでしょうか。

税務課長 沖縄県建築指導課に対する調査嘱託は手続保留となつていますが、和解を進めることが負担軽減を図ることになると考えて和解を進めたということです。

質問 県の市への回答の中では、「線引き前からの宅地性の要件は、線引き時点での宅地課税証明書、土地の登記簿謄本及び線引き前の航空写真等による証明が必要」と回答しており、「宅地課税証明書の添付のみをもって許可した事例はございません」と明確に述べています。手続が成立しなかった場合、誰に責任があるかと皆さんは認識しているのですか。

税務課長 沖縄県に対して線

引き前からの宅地性を客観的に証する責任としては、原告側にあると考えています。

3月の待機児童316名、入所申請で442名が不承諾

質問 平成30年3月1日時点の待機児童数を伺う。

保育幼稚園課長 新定義での待機児童数は316名です。

質問 入所の申込みでは不承諾は何名だったのか伺う。

保育幼稚園課長 不承諾は442名となつています。

質問 新年度に向けて新設の認可園、あるいは分園とか、そついう予算が全くありません。定数増をどのように取り組んでいくのか。

保育幼稚園課長 計画に基づいて不足なら施設整備とか検討していきたい。

質問 市長は平成25年ゼロにします、平成27年ゼロにします。今度は平成30年4月でゼロにしますと3回目、市民との約束をしましたが、それは実現するというところで確認できますか。

市長 待機児童ゼロに向けて取り組んでいきたい。

その他の質問 就学援助の認定要件緩和等



会派所属なし
比嘉 仁一

庁舎建設の遅れの原因について質す

新庁舎建設請負契約の変更に ついて

質問 設計時点で確認できなかったか伺う。

庁舎建設課長 施行条件や環境の変化等で設計変更が必要となった。

質問 鉄骨工事の変更の現場状況について伺う。

庁舎建設課長 外壁補強材が必要で鉄骨製の下地補強柱の追加となった。

質問 金属製関連器具工事の変更の現場状況について伺う。

庁舎建設課長 建築確認申請の現場状況について伺う。

庁舎建設課長 建築確認申請の関係機関との調整により防火スクリーン等や保健センターの入口を開き戸から引き戸への変更による追加となった。

質問 「理由書」中のその他の変更の個別的理由を伺う。

庁舎建設課長 直接工事費と共通費、諸経費で請負費率の減額及び消費税相当額の金額となります。

質問 設計時点で確認できなかったか伺う。

庁舎建設課長 施行条件と環境の変化で設計変更が必要と

質問 設計時点で確認できなかったか伺う。

庁舎建設課長 設計条件と環境の変化で設計変更が必要と

質問 設計時点で確認できなかったか伺う。

庁舎建設課長 設計条件と環境の変化で設計変更が必要と

質問 設計時点で確認できなかったか伺う。

なった。

質問 共通仮設の現場状況について伺う。

庁舎建設課長 工事車両の通路の鉄板敷き設置を追加、鉄骨製品の保管ヤードの追加となっております。

質問 外構工事の現場状況について伺う。

庁舎建設課長 設計図書に東側擁壁が一部脱漏があり、追加している。

質問 今後の工事の遅れの具体的理由を伺う。

庁舎建設課長 庁舎棟建築工事における大型クレーンを擁する鉄骨工事及びPC工事の遅れです。



基本設計変更の度に市民の血税が動く、誰が何の為に

漁業振興の活性化を図るには、後継者育成が、重要課題である



豊政会
赤嶺 吉信

水産業の振興について

質問 ①平成30年度施政方針の中で「水産の振興、漁業の再生と漁場の生産力の向上、漁業経営の安定化に取り組み」とありますが、具体的にどのような取り組みか伺う。②施政方針の中で「与根地区及び瀬長地区の活性化を図るため、観光漁業への取り組みを支援する。」とありますが、(ア)具体的にどのような支援を行なうのか伺う。(イ)与根漁港で複合施設を建設する計画がありました。現在の状況を伺う。(ウ)軽量型漁礁に取り組みで設置してもらいましたが、その後の効果と今後の取り組みについて伺う。

経済建設部長 ①本市では与根及び瀬長地域が漁業集落として活動し、当該交付金を活用して、漁礁の設置による漁場の生産力向上と漁業経営の安定化へ漁礁集落の取り組みを支援していきます。②の(ア)平成28年度から今年度まで複合施設の整備に伴う施設の管理運営に関する取り組みの勉強会を開催し、施設運営への取組体制の構築など、市と支部が協働して取り組んでいます。(イ)平成30年度での対応



広い港内を活用する新たな事業施設の整備が必要。

が困難となったことから、平成31年度に計画をスライドして建築工事の着手に向け取り組んでいきます。(ウ)平成28年度に設置し、軽量型漁礁の経過を観察したところ、イズミヤ、スズメダイ、イラブチャー等の魚がすみついており、漁礁設置の効果が確認できました。継続して設置を検討し、漁場の生産力向上を図り、漁業経営の安定化に寄与していきたい。

その他の質問

- ・水産物供給基盤機能保全整備事業補助金について
- ・農業排水路整備、下原排水路の浚渫と大雨時に冠水する箇所について

市民福祉やサービスの向上、効率的な財政運営に大きな効果を期待



声論会
宜保 安孝

PFIやPPPを導入し、効率的な財政運営を

質問 中央公民館を初め、老朽化していく公共施設等について改築等を行う際に、民間の資金、経営能力及び技術的能力を活用したPFIやPPPを導入する考えはないか。

生涯学習部長 公民館の現在の状況としては、現施設を維持し、長寿命化を図ることで、更新に比べて工事費の縮減が可能である施設と位置づけられており、方針どおり、維持、長寿命化を図りたい。

財政課長 民間の資金やノウハウを活用したPFIやPPPによる公共施設の整備運営を行うことについては、建設費の抑制や効率的な管理運営に要するコスト削減が行えるほか、市民福祉、市民サービスの向上につながるものであり、あわせて効率的な財政運営や財政負担の軽減に大きく効果が得られるものと考えていますので、施設整備の際には収益的な施設の設置を含め、PFIやPPPの導入についても検討していきたい。

学校外教育バウチャーについて

質問 経済的な困難を抱える

子どもたちに対して、塾や習い事、体験活動等で利用できるクーポンを提供する学校外教育バウチャーを市民や企業の寄付を募り、子どもたちの夢をサポートする事業を実施できないか伺う。

社会福祉課長 県外ではNPO法人等が主体となり実施している事例もあるが、本市が主体となつての実施は厳しい。

字上田の市道整備について

質問 字上田のむつみ保育園前の市道は、多くの保護者の出入りがあるが、砂利や小石が散乱する状況で飛び石による被害の報告もありました。早急な改修ができないか伺う。

道路課長 平成28年度には設計委託業務を発注し完了している。工事については市内一円の維持修繕計画の進捗や優先度を勘案し、取り組みたい。

質問 応急処置的な措置ができないか伺う。

道路課長 部分的に舗装がさかれていない箇所がありますので、対応に向けて取り組む。

その他の質問

- ・「やーなれー事業」について
- ・学校トイレの臭気対策
- ・長嶺自治会の排水整備

道路行政について



豊政会
赤嶺 一富

質問 カーブミラー設置（根差部地内266番地）について伺う。

道路課長 市道119号線と里道との交差点の現場状況を確認し、事故が絶えないという事情も受けていますので、3月中を目標にカーブミラーの設置を考えています。

質問 カーブミラー設置（根差部地内278番地）について伺う。

道路課長 市道253号線と市道254号線の交差点となります。市道254号線は、市道36号線と

県道11号線を結ぶ整備済みの路線で、歩道幅員は3.5メートルあることから、当該交差点

における見通しについては問題ないとの認識を持っていますが、今後担当者による現場調査を行い検討していきたい。

質問 市道253号線（根差部245番地）の側溝整備について伺う。

道路課長 市道253号線は側溝が設置されておらず、舗装の状況も悪い状況となっております。当該箇所においては根差部自治会からも修繕の相談もあり、修繕の方法など、自治会と調整を行っている段階で

あります。今後も引き続き修繕の方法など、自治会との協議を進め、協議が済み次第、修繕工事に取り組んでいきます。

質問 里道（根差部274-1、2番地）の側溝整備について伺う。

道路課長 現場は側溝が設置されており、舗装の状態も悪い状況となっております。修繕の方法などを自治会と調整を行っている段階です。今後

も引き続き修繕の方法など、自治会との協議を進め、協議が済み次第、修繕工事に取り組んでいきます。

子どもを確保するためにカーブミラー設置を



子どもを確保するためにカーブミラー設置を

「部」の統合および再編

旧		新	
総務部	総務課	総務企画部	総務課
	秘書広報課		秘書広報課
	人事課		人事課
	財政課		企画財政課
	税務課		商工観光課
企画部	納税課		
	企画情報課		
	商工観光課		
市民健康部	庁舎建設課	市民部	協働のまち推進課
	協働のまち推進課		市民課
	市民課		国保年金課
	国保年金課		生活環境課
	生活環境課		健康推進課
福祉部	健康推進課	福祉健康部	社会福祉課
	社会福祉課		障がい・長寿課
	障がい・長寿課		子育て支援課
	子育て支援課		保育幼稚園課
学校教育部	保育幼稚園課	教育部	健康推進課
	健康推進課		学校教育課
	学校教育課		学校施設課
生涯学習部	学校施設課		生涯学習振興課
	生涯学習振興課		文化課
	文化課		

平成30年4月1日より、市の組織が変わりました。

今回の市議会だより（182号）の一般質問掲載部分については、3月定例会時点での名称となっております。

	旧	新	
「課」の統合	財政課	企画財政課に統合	
	企画情報課		
「課」の廃止	庁舎建設課	企画財政課に庁舎班として設置	
「班」の新設		課名	班名
		企画財政課	庁舎班
		商工観光課	産業・統計班
		保育幼稚園課	企画指導班
		学校教育課	学校給食班

第1回 高校生インタビュー!



しろま ちえ
城間 千瑛さん (17)

豊見城南高等学校3年 普通科特進コース
得意科目: 国語
部活: 女子サッカー部 中学時代は空手部



うえ はら やま と
上原 大和さん (17)

豊見城南高等学校3年 普通科特進コース
得意科目: 数学
部活: なし 中学時代はテニス部

平成28年の参議院議員選挙より、選挙権年齢が満18歳以上へと引き下げられ、若い世代の選挙や政治への参加が求められております。

多くの若い世代に選挙や政治への関心を高めてもらうため、“高校生インタビュー”をスタートいたします。

第1回目は、県立豊見城南高等学校3年生のお2人です。

家族や友人と、政治が話題になることはありますか?

上原さん

叔父が政治に関わっているのですが、よく話題になります。家族で国会中継を見ることもありますが、答弁者が冷静に話しているのをすごいなと感じます。

城間さん

家族や友人とも話題に上がることが多いです。特に基地問題や北朝鮮に関係することが話題になります。部活終わりに、基地の賛否について、議論することもあります。

豊見城市の好きなところは?

上原さん

那覇市に近くて、多くの観光客が訪れるため、海外の方ともかかわれるところやバスやモノレールも近いいため、交通の利便性が良いところです。

城間さん

イベントが多いこと。那覇市に近く交通の利便性が良く、都会的なのに、田舎の自然も残っていて、住みやすくバランスが良いと思う。近くに豊崎ビーチがあり、部活が終わってから、友人と楽しむことができる場所です。

豊見城市の課題は何だと思いますか?

上原さん

通学路にある川沿いの異臭がとても気になります。どうにかしてほしい。

また、高校3年になり、教室と図書室が近くなったことで、本を読む機会が増

えた。市立中央図書館が近くにあれば、もっと利用すると思う。移動図書館のよなものがあったもよいのでは。図書館の充実が課題だと思います。

友人の自転車短期間でよくパンクするので道路の整備も課題だと感じる。

城間さん

豊見城には多くの文化財があり、資料もあると思いますが、市立中央図書館の下に資料館があり、閉鎖的なイメージがあります。もっと、資料館を大きくしたり、前面にだして、入り易くしたほうが良いのではないかと感じます。

道路に雑草が多く、道路整備も課題ではないかと感じます。

もしも政治家になったら、何をしたいですか?

上原さん

図書館を大きく、充実させたい。オリピックもあるし、海外の人も地元の人にも利用できる、何度行っても飽きない、体を動かせるような娯楽施設を誘致したい。

新校舎は涼しいが、旧校舎で授業を受ける際は、クーラーがなかったり、扇風機が壊れていたり、とても暑い。旧校舎にもクーラーを設置したい。

以前、新しくできたテニスコートを利用しようとしたら、申請等の関係で、すぐに利用できず、2時間かかった。その経験も踏まえて、多くの人が気軽に利用できるようなシステムにしたい。

城間さん

道路や街路地を、花や草木で緑豊かな町にしたいです。

大和さんと同じで、旧校舎にもクーラーを設置したいです(笑)

瀬長島へのシャトルバスを運行させて、便を増やしたい。市内に住んでいても、徒歩で行くと遠いため、行きにくいイメージがあります。

選挙権年齢が18歳以上になってどう思いますか?

上原さん

良い面と悪い面があると思う。早いうちから選挙や政治にかかわること、政治に興味を持つし、市政についても知る機会が増えると思う。また、早くから責任感が芽生えることも良いと思う。

ただ、実際は、若い世代だと何も考えずに投票する人も多いかもしれないから無関心で投票してもどうかと思う。18歳では早押し、20歳でも早押しと感じるところもある。

城間さん

良かったと思います。選挙権年齢が引き下げられて、友人とも政治のことを話題にすることが多くなり、また、政治について意識するようになりました。選挙権年齢が20歳以上のままだったら、そのようなことはなかったと思います。

ただ、18歳の方たちみんなが選挙や政治に興味をもっているわけではないと思います。そのため、市議会選挙や市長選挙前に、学校で候補者の討論会みたいのがあると、投票に行く事や、選挙に興味を持つ方が増えるのではないかと感じます。

インタビューに答えて頂いた上原大和さん、城間千瑛さん、ご協力ありがとうございました。次回をお楽しみに!

政務活動費収支報告

(平成27年度～平成29年度)

政務活動費とは

政務活動費とは、議員の調査研究その他の活動に資するため必要な経費の一部として、本市では、議員1人あたり年額12万円(月額1万円)を政務活動費として交付しています。

政務活動費収支報告の実績表(過年度)

(単位:円)

	調査研究費	研修費	広報費	広聴費	要請・陳情活動費	資料作成費	資料購入費	計	返還額(残余金)
H27年度	630,961	187,670	282,140	250,012	5,600	749,384	481,129	2,586,896	407,921
H28年度	380,490	563,824	191,716	364,996	0	482,620	455,350	2,438,996	592,856
H29年度	460,276	335,311	361,632	350,866	0	493,426	400,790	2,402,301	358,379

※会計年度別の政務活動費交付額はそれぞれ平成27年度2,880,000円、平成28年度2,880,000円、平成29年度2,640,000円となります。

※会議費、人件費、事務所費の支出項目については支出実績がないため省略しております。

※各議員の収支報告詳細については、豊見城市議会ホームページを参照ください。

各経費の主な支出例

政務活動費を充てることができる経費の範囲は、豊見城市議会政務活動費の交付に関する条例に規定されております。

項目	主な支出例
調査研究費	資料印刷費、調査委託費、文書通信費、交通費、宿泊費等
研修費	講師謝礼金、会場費、交通費、宿泊費、文書通信費、参加費等
広報費	広報紙・報告書等印刷費、会場費、文書通信費、交通費等
広聴費	資料印刷費、会場費、文書通信費、交通費等
要請・陳情活動費	資料印刷費、文書通信費、交通費、宿泊費等
会議費	会場費、資料印刷費、交通費、宿泊費、文書通信費、参加費等
資料作成費	印刷製本代、翻訳料、事務機器購入、リース代等
資料購入費	書籍購入費、新聞雑誌購読料、有料データベース利用料等
人件費	給料、手当、賃金等
事務所費	事務所の賃借料、維持管理費、備品、文書通信費、事務機器購入、リース代等

とみぐすく ようこそ豊見城市へ！ 行政視察受け入れ状況

毎年、全国各地の議会から、本市の取り組み状況や市内の関連施設について、視察に訪れます。なお、視察の際には議長、議会事務局、各関係課等に対応し説明を行っております。来訪都市、視察内容についてご紹介します。



長野県飯山市議会（総務文教常任委員会）



愛媛県今治市議会（産業環境委員会）

○平成30年度視察受け入れ状況（平成30年4月～平成30年5月）

視察時期	議会名	視察内容	視察人数	
			議員等	職員
平成30年5月16日	長野県飯山市議会	全都市 成長力ランキング2年連続1位の要因について	7	3
平成30年5月17日	愛媛県今治市議会	農業振興について（マンゴーの里宣言等）	7	2

※平成30年度の視察受け入れ件数は、5月末時点で2件になります。

編集後記

議会だより調査特別委員は、平成27年2月の市議会議員選挙で当選し、19期としてスタートして以来、月日が経つのは早いもので、議員任期の4年目に入りました。

「市議会だより」の編集にあたっては、「分かりやすく、親しまれる」紙面づくりを目指して取り組んでいるところです。これからも市民の皆様へ「読みたい」と思ってもらえる内容にして参ります。

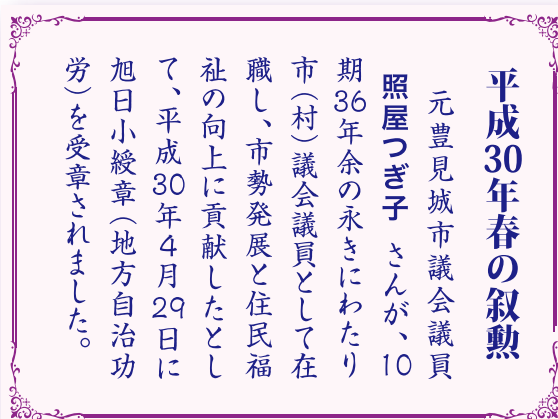
さて、本年は「沖縄の選挙イヤー」と言われ、沖縄県知事選、及び17市町村での首長選、さらに統一地方議員選挙も行われる予定となっています。本市におきましては来る10月に市長選が予定されています。市民の皆様には、大事な一票をしっかりと投票頂きます様、切に願っております。

18歳選挙権が平成28年の参議院選挙から導入されました。今回の「市議会だより」からページを増やし、新たに「高校生インタビュー」にも取り組んでいます。若者にも積極的に読んでもらい、政治への関心を高めて頂くよう期待したいと思います。（仲田政美）

議会だより調査特別委員会

【委員長】新垣亜矢子 【副委員長】佐事安夫

【委員】比嘉彰 仲田政美 新垣繁人



次の定例会は 6月8日開会予定です。

会期日程は決定次第、ホームページに掲載します。詳しくは、議会事務局（Tel.098-850-0025）までお問い合わせください。

議会傍聴のご案内

本会議は誰でも傍聴することができます。会議当日、傍聴者名簿に住所・氏名等を記入するだけの簡単な手続きです。市議会の活動を知るよい機会となりますので、ぜひお越しください。

3月定例会の
傍聴人数は
19人でした。



広告

あした
でんき・元気で 明るい未来を創造する

《 おかげ様で54周年 》



株式会社 **山川電気**



代表取締役社長 山川光雄

〒902-0078

[本社] 沖縄県那覇市識名2-15-15(101号)

TEL: 098-987-1420/FAX: 987-1418

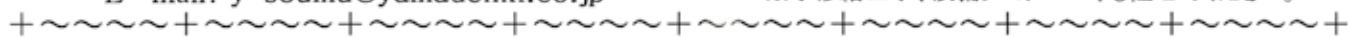
E-mail: y-soumu@yamadenki.co.jp

〒901-0203

[支店] 沖縄県豊見城市字長堂350番地の1

TEL: 098-856-1278/FAX: 856-1200

※小修繕工事、設備リフォーム等も任せてください。



●営業種目● ・電気工事 ・電気通信工事 ・消防施設工事 ・電気計装工事 ・他

【系列会社】 ※ 情報通信のプランナー

有限会社 シーティーエス



[事務所] 〒902-0078

沖縄県那覇市識名2-15-15

TEL: 098-835-9292/FAX: 836-6565

E-mail: m.yamakawa@cts9.co.jp

●●● 営業品目 ●●●

・光ネクスト ・ひかり電話

・インターネット ・LAN構築 他

●●● 取扱メーカー ●●●

・NTT-Com ・ムラテック販売(株)

・NECプラットフォーム(株)特約店

※ 複合機(ムラテック)取扱店

広告

探究心

Thank you scene

印刷物が生み出す「効果」を第一に考えます。

 **第一印刷株式会社**

〒901-0202 沖縄県豊見城市嘉数502-3

☎ **098-850-5858(代)**

URL <http://www.diis.co.jp>



①スマートフォン、タブレットで「COCOAR2」を検索または、上のQRコードでダウンロード。
②COCOAR2を起動したら、この広告面をスキャンすると動画を見ることができます。

ニーズに沿った社会生活を、尊厳と主体性が尊重されるなかで実現されるよう支援します！



介護老人保健施設 桜山荘

・介護老人保健施設・短期入所・通所リハ・通所介護・認知症対応型共同生活介護ほか

桜山荘「共に生きる町」

・就労移行支援・就労継続支援B型・共同生活援助・施設内託児所・地域型保育事業

桜山荘「共に生きる町」こはぐら

・通所介護・小規模多機能型居宅介護・生活介護・短期入所・児童デイサービス・学童・日中一時支援

桜山荘「共に生きる町」たかみね

・小規模多機能型居宅介護・生活介護・短期入所・共同生活援助
・児童発達支援・放課後等デイサービス・施設内託児所・地域型保育事業

桜山荘「共に生きる町」たいら

・通所介護・訪問介護・居宅介護支援・居宅介護・重度訪問介護・生活介護・自立訓練 機能訓練
・就労継続支援 A型・児童発達支援・放課後等デイサービス・放課後児童健全育成事業
・計画相談支援・障害児相談支援



社会福祉法人まつみ福祉会

<http://www.ozanso.org>